

■■■■ 前回のふりかえりシートまとめ(12月3日分) ■■■■

1. 本日の話し合いでよかったこと

- 皆さんの熱い想いが感じられた。
- 自分の地域の現状や課題が知れた。
- 活性化のために、自分から呼びかけ、積極的に公共施設を利用していききたいと思えた。
- 若い世代から高齢者世代まで非常に白熱した議論ができた。
- お互いの意見を尊重しあえていたので、話しやすかった。
- いろいろな立場の人から話が聞けた。
- 皆さんからいろいろな意見が出て、活発な話し合いができた。
- 地域を大切に思っている人ばかりだった。
- 現状確認ができた。
- 普段あまり考えることもない地域のことについて考える機会がもてた。
- 自分の親世代と意見交換ができた。
- 地域の必要なインフラに対して、現在回答できるものと、資料がないと先へ進めないものがあることが分かった。
- 地元に住みながら、知らなかったことが多かった。
- この地域に住んでいるからこそ、こうあってほしいという希望が知れた。
- 使ったことのない施設のことを皆さんの意見で知ることができた。
- 大江山のいろいろな課題や良いところが明らかになった。
- 意見が活発に交わされた。
- 地域の皆さんでこれからの大江山を考えることは、すごく大事だ。

2. 話し足りなかったこと

- 施設利用者を増やして活発にするには、ポスターや回覧板で知ってもらうことが大切だと思う。
- 自然豊かな良いところを活かしてほしい。
- 大江山農村環境改善センターの今後について。
- 要望項目が多い。
- 市民サービスが低下しないこと。
- 市のお金がないこと。
- 施設の継続が難しい提案も多く、現実的な施設運営の知識を共有できると良い。
- 老人憩の家について、利用者の問題や広く活用するにはどうするかなど、デイサービスと比べると物足りないと思った。
- ある程度の年齢層に対しての調査が必要な案件もある。
- 大淵以外の話題をもっと聞きたかった。

- 大江山農村環境改善センターが、保育園として多く利用している施設として、大切な場であることを十分に伝えられなかった。
- ひまわりクラブのスペースを広く、定員も多く、将来の子どもたちがのびのび学べる環境をお願いしたい。
- 施設の集約が、住民サービスの低下にならないようにしてほしい。

3. 再編案検討の進め方について、ご意見や質問など

- 大江山の良さを生かしたものにできるように、たくさんの意見があると思うが、最終的に全員が納得できるようなものにできたらよいと思う。
- 制約なしで再編案が検討できると良い。
- 施設の運営内容を知らなければならない。
- ファシリテーター、司会進行が良かった。次回も今日のように進行してもらいたい。
- 再編案検討と交通問題（バス以外の方法）は別にしてもらいたい。
- ガス抜きの話し合いの場にしてほしくない。
- 市の方向性を明示してほしい。
- 高齢者施設に勤めていた方など、専門的な意見も知ったらもっといいアイデアが出るのでは。
- 雑談からいい話題になったと思う。
- 行政の方からも会議の中に入ってほしかった。
- 大江山の多様な複合施設（大江山農村環境改善センターの将来）の意見があり、期待したい。
- 目的がもう少しはっきりすると良かった。
- ファシリテーターのお陰で、一人の人が長く話すということもなく、皆さん同じくらいに意見を出し合えたと思う。とてもよかった。話し合う時間もたっぷりあった。
- 大江山農村環境改善センターに代わる新しい施設への展望と再編への手続きを、何年を目途に行っていくのか、明らかにしてほしい。
- 大江山農村環境改善センターや風呂施設の建設の成り立ち、運用の目的等の説明があると良かった。
- 事業評価基準についての説明があった方がよかった。
- ワークショップで出た意見と市の施設再編案との間で問題が起きないようにフォローをお願いしたい。
- 結論ありきではなく、議論を深めてほしい。